

各 位

上場会社名	TAC株式会社
代表者	代表取締役社長 多田 敏男
(コード番号)	4319)
問合せ先責任者	取締役IR室長 野中 将二
(TEL)	03-5276-8913)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,450	650	608	400	21.62
今回修正予想(B)	19,711	319	324	214	11.69
増減額(B-A)	△738	△330	△283	△185	
増減率(%)	△3.6	△50.9	△46.6	△46.3	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	20,471	413	442	444	24.05

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,670	500	493	327	17.67
今回修正予想(B)	18,972	178	235	168	9.20
増減額(B-A)	△697	△321	△257	△158	
増減率(%)	△3.5	△64.3	△52.2	△48.3	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	19,712	229	298	349	18.87

#### 修正の理由

当連結会計年度における個別業績は、個人教育事業における主力講座の一つである税理士講座において、税理士試験の受験要件が緩和されることもあり年間を通して好調に推移した一方、人材不足による民間企業の採用意欲の高まりもあり大学生を主な受講生とする講座への申し込み状況が低調に推移したこと、社会経済活動の制限や自粛マインドが生じていた前年度とは異なり比較的安定していた社会状況だったことで、法人事業における研修需要や出版事業における巣ごもり需要の反動減が当初想定よりも大きく生じたこと等により売上高及び営業利益は当初予定を下回ることとなりました。また、経常利益は営業外収益に受取保険金25百万円及び有価証券利息6百万円、当期純利益は特別損失に賃借ビルの減床・移転等に伴う固定資産の減損損失15百万円を計上したこと等により、それぞれ上表の通りとなる見込みであります。連結業績に関しても、上記個別業績予想の修正理由とほぼ同様であります。

以上